

# ひかしき 東木ひさよ

おれんじ通信  
第37号



少子高齢化が進む中、シニアの方から住まいの相談が増えています。また、今年は各地で地震が多発していることもあり、災害時のトイレ対策も重要です。今回は、上記2つに関する取組みと産後ケアや不妊治療についてのトピックスをご紹介します。



LINE  
友達登録をよろしく  
お願いいたします。

## 高齢者が安心して暮らせる居住支援と分かりやすい情報発信を！

令和6年度 (公社)かながわ住まいまちづくり協会

**令和6年度 高齢者の住まい探し相談会  
のお知らせ (無料・予約制)**

～ 藤沢市で、賃貸住宅をお探しの高齢者の方へ ～  
(公社)かながわ住まいまちづくり協会は、賃貸住宅をお探しの方に「住まい探し相談会」を開催しています。様々な理由で賃貸住宅をお探しの方、是非ご参加ください。

★予約制です。事前に、下記予約受付先へご連絡ください。★

- ・いくつか不動産店を廻ったけれど、年齢を理由に断られた・・・
- ・賃貸住宅を探したいけれど、不動産店に行きづらい・・・
- ・立寄り等で賃貸住宅を探している・・・
- ・引越しをしたいけれど、新生活になじめるか不安・・・

などなど。

2024年6月現在、市内の65歳以上の単身高齢者世帯数は約1万6千件。こうした方々から住まいに関する不安の声やご相談が急増しています。2007年に通称「住宅セーフティネット法」が施行。2017年の改正後は、要配慮者(高齢者、障害者、被災者、低所得者)等の方々が住まいを借りる際の家主側のサポートが盛り込まれました。加えて今年5月の改正案では、居住支援法人が借主の入居から暮らしの見守り、福祉への連絡、さらに退去後のサポートなどのサービスが充実。私は藤沢市においても、国の制度を活用し、市の住宅政策を推進。その結果、市においては、2020年に居住支援協議会が発足。不動産と福祉の連携が深まりました。またこうした住宅サービス情報が、支援の必要な方々へ届くよう、住まいに関するサービス情報の一体化と、よりわかりやすい発信を繰り返すように提案しています。

**「藤沢市  
居住支援協議会」**

ご相談等は、  
藤沢市 計画建築部  
住宅政策課まで  
0466-50-3541

**「高齢者の住まい  
探し相談会(予約制)」**

ご予約等は、  
(公社)かながわ  
住まいまちづくり  
協会まで  
045-664-6896

## 健康に関わる災害時のトイレ問題。万が一に備え、万全の体制づくりを！



1月1日の能登半島地震の復旧が進む中、この夏、神奈川県で地震が頻発。改めて防災意識の向上と対策の強化が重要視されています。中でも、トイレ問題は後回しにされがちですが、健康と直結し、環境の整備が喫緊の課題です。過去の被災地の状況から災害時の問題点を踏まえ、以下の提案を行いました。

### 災害時に考えられるトイレの問題点

- ◆ 既設トイレを無理に使用して、使用不能になる。
- ◆ 携帯・簡易トイレの数が確保できない。
- ◆ 避難者数分の仮設トイレの設置に時間がかかる。
- ◆ トイレの備蓄場所・鍵の開け方、簡易トイレやマンホールトイレの設置方法などの連絡先が分からず、担当者以外準備ができない。
- ◆ トイレ環境の悪化により、トイレを我慢することで、健康不良者が出る。

など

### 東木ひさよの5つの提案

- ◆ トイレ使用時に不可欠な下水道の耐震化工事の早急かつ着実な実施を！
- ◆ 下水道に直結して流すことができるマンホールトイレの整備と公共施設などへの設置を！
- ◆ 市内の仮設トイレの確保数や携帯・簡易トイレの備蓄数の見直しと各トイレの増加を！
- ◆ 仮設トイレの使用時に必要な、し尿処理に伴う廃棄物収集運搬体制の確保を！
- ◆ 住民の自覚を促し、地域・事業者などのさまざまな関係者がルールを共有し、準備できるよう、「災害時快適トイレ計画」の策定を！



# 産後のお母さんたちへの手厚いケアで、より子育てしやすいふじさわへ！

産後の女性の身体は「全治2ヶ月」の大けが状態と形容され、加えてホルモンバランスが不安定。待ったなしに睡眠不足の育児に突入することは、あまりに酷なことです。お母さんのケアが一番重要と考え、2014年に「産後ケア」を取り上げて以来8年。宿泊型(ショートステイ)、通所型(デイサービス)、訪問型(アウトリーチ)と、多様なサービスが揃いました。延べ利用者数も、2023年度は2702回と昨年度の10倍に。さらに利用料の軽減など、利用しやすい環境整備の推進を訴えました。お母さんたちの身体も心も元気になり、笑顔で子育てができるよう産前産後の支援に取り組んで参ります。



## 東木ひさよの3つの提案

◆「産後ケア」利用者の今後の増加を見越して、事業者のさらなる拡充を。

◆ 医療機関・助産所以外の民間事業者等のサービスも市としてサポートすること。

◆ 若いご夫婦でも利用しやすいよう、大切な選択肢として、お母さんが自由に安心して利用できるよう、料金の負担軽減策を。



## 産後ケア銭湯を視察しました！



湘南台駅の温浴施設「湘南台温泉らく」では、月に2回、看護師さんと助産師さんに赤ちゃんを預けて、ゆっくりと自分の時間を楽しめる「産後ケア銭湯」を開催しています。温泉での入浴はもちろん、食事や休憩に加え、育児相談に乗っていただけるのも、慣れない子育てに追われるお母さんには心強い配慮です。ご予約は、右記のQRコードにてお手続きいただけます。



産後ケア温泉  
湘南台温泉らく

## お知らせ！ 今秋より、不妊治療の先進医療費について一部助成が受けられます！

2022年4月より不妊治療の保険適用が始まりました。治療を始めやすくなったと歓迎された一方、治療途中の方から、むしろ負担が増えたとの声をいただきました。これは、保険診療対象外の「自由診療を加えると」、本来なら保険診療の対象だった治療も含めて、全額自己負担になる仕組みだからです。こうした矛盾を解消し、希望する治療が安心して受けられるように訴えてきたところ、この度、藤沢市として幅広く先進医療への支援がはじまることになりました。年齢により回数の制限があります。具体的な治療法や詳細については、正式な発表までお待ちください。

### 医療保険適用内の治療

医療保険 (7割)	自己負担 (3割)
-----------	-----------

### 先進医療

自己負担 (10割)
------------

1回の特定不妊治療につき  
上限5万円助成

## 東木(ひかしき)ひさよプロフィール

藤沢市議会議員4期。令和6年度厚生環境常任委員会委員長。令和5年度子ども文教常任委員会委員長、行政改革特別委員会委員長、補正予算常任委員会委員。建設経済・総務常任委員会副委員長を歴任。慶應義塾大学SFC研究所所員、湘南台アートスクエアプロジェクト顧問、おれんじウエルネスCLUB代表。



X (旧Twitter) Facebook

東木ひさよ  
公式サイト



&



<http://higashiki.com>

政策の詳細はこちら➡



TEL 090-8561-9667

FAX 050-1003-6065



hisayo2011@yahoo.co.jp